

2009年12月吉日

県議会一般質問傍聴の御案内 VOL.43

岡山県議会議員 佐藤真治

平素より一方ならぬお世話になりまして、誠にありがとうございます。

さて、自民党の夏の壊滅的大敗北を経て、民主党を中心にした新政権が動き始めて3ヶ月。事業仕分け等の新たな取り組みについては、評価できる部分もあるものの、早くも、マニフェスト予算(子ども手当、公立高校無料化、農家戸別所得補償制度、高速道路無料化等)圧縮の動きに加えて、沖縄米軍基地移転問題の混乱など、不安な要素が顕在化してきました。さらに、例えば、国道53号北バイパス、180号総社一宮バイパス、外環状道路などの直轄国道等には、凍結の動きがあり、地方にも大きな影響が及びそうです。

一方で、昨年以上の経済危機の中、鳩山不況とも言われる事態は、なんとしても、避けなくてはなりません。ここは待たなして、地方と一体となった早急な経済対策を強力に進めていかないといけません。

もっとも、新政権には様々な課題があると思いますが、だからといって、自民党が、真摯な反省の上に立って、きっちりとした対抗軸を打ち出しているという評価が頂ける状況には全くありません。だからこそ、中央では野党であり、地方では多数党である自民党の地方議員として、日々の街頭演説など先頭に立って、もう一度、お役に立てるチャンスが頂けるよう、信頼回復、党再生のために地を這いながら、全力を尽くして参ります。

ところで、先般は、全国議長会から、10年の自治功労表彰を頂戴致しました。今日まで御支援頂きました皆様に心から感謝申し上げます。ただ、かような状況でございますし、双六に例えれば、振り出しに戻り、襷を締め直して、再スタートさせて頂ければと存じます。

さて、電子メール配信による県政報告も、「継続こそ力なり」と、通算3450号を越えましたが、本日は、39回目の一般質問の日程が決まりましたので、お知らせをさせていただきます。今回は、一般質問初日、12月8日(火)のラストの登壇です。時間が読み難いのですが、午後1時20分までに、議場にお越し頂ければ、傍聴頂けると存じます。

今回は、政権交代が地方に及ぼす影響への対策、岡山がもっと元気になる提言をさせていただきます。もしも、お時間のご都合がつかうようでしたら、是非とも議場にご来場下さいませ。また、ケーブルTV、インターネット中継もごさいませ。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

~~~~~

佐藤真治南事務所 〒700-0944 岡山市南区泉田417 1

[satoshin@optic.or.jp](mailto:satoshin@optic.or.jp) TEL 086-250-3818 FAX 086-250-3828